

グループホームとだ
ケアハウスとだ 機関紙

共に生きる

平成27年度 第1号

【発行者】

〒620-0801
京都府福知山市字
戸田82番地
認知症高齢者
グループホームとだ
TEL 0773-20-1788
FAX 0773-20-1789
E-mail
gh-toda@flute.ocn.ne.jp
HP
<http://www.mitsumi.or.jp/toda/>

〒620-0801
京都府福知山市字
戸田1156番地
ケアハウスとだ
TEL 0773-20-2111
FAX 0773-20-2110
E-mail
care-toda-jimu@mitsumi.or.jp
HP
<http://www.mitsumi.or.jp/chtaoda/>

慰問演奏会

4月26日、とてもうららかな昼下がりに
わかば保育園の卒園児の保護者の様子とお
仲間によるピアノとフルートのデュオ、
小学生によるピアノ演奏（連弾も披露）、
コーラスグループ「キヤツツワン」による
演奏と合唱にご利用者も職員も「うつとり」と
聞き入りました。



わかば保育園ホールにて



三愛荘でお花見会をしました。良い天気で、しだれ桜もきれいに咲いていました。

ケアハウス

天気が良く散歩の機会も増えました
！！
この日は近所の神社まで桜を見に行きました！



御世話になりありがとうございました。
ございました。ご利用者様も大変喜ばれていました。
今後もぜひよろしくお願い致します。ご利用者様・職員
員共々お待ち申しております。

☆ケアハウスとだ★
ボランティア

民謡三味線
ハーモニカ 楽しく歌う会様

恒例の保育園児と芋の苗植え



グループホームとだ



5月に綾部のバラ園

4月に桜を見に♪

本誌に掲載しております写真の使用に付いては、ご本人・ご家族の承諾を得ております。



「運動会」
御家族の方も
来られ皆で楽
しく盛り上が
りました☆

天気の良い日はお散歩
へ行きます♪♪

ボランティア

- ・いづみ会様（石原地域）
内容：傾聴ボランティア、草引き
- ・福知山市認知症予防の会様
内容：スリーアゲーム
- ・戸田にお住いの有志の皆様
内容：草引き
- ・御世話になりありがとうございました。
また是非とも宜しくお願ひします。御利用者・職員共々お待ちしております。



特集

認知症について①

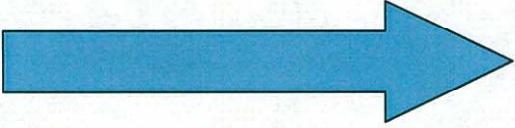
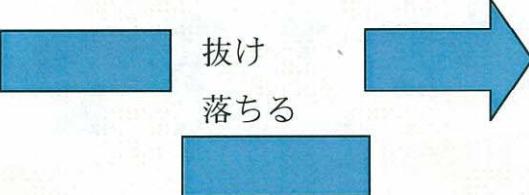
※京都府平成26年10月発行「心でつなぐ、地域でつむる認知症」より抜粋し記載

認知症はだれでもかかる可能性のある身近な病気です。
認知症の人と家族が安心して暮らせるよう一人ひとりが
認知症を正しく理解し地域で支え合っていくことが大切です。

認知症とは

色々な原因で脳の細胞が損傷を受けたり、働きが悪くなることが原因で、認知機能（記憶、思考、理解、計算、学習、言語、判断などの知的な能力）が低下し、さまざまな生活のしづらさが現れる状態をさします。

「老化によるもの忘れ」とは異なります。

老化によるもの忘れ	認知症による物忘れ
体験の一部を忘れる	体験全体を忘れる
例) 食事の内容を忘れる。	例) 食事をしたこと自体を忘れ、「食事はまだ」などと行う。
ヒントがあれば思い出せる	ヒントがあっても思い出せない
人や場所、時間はほぼ正しく認識できる	人や場所、時間を正しく認識しにくくなる
体験の流れ	体験の流れ
	
日常生活に大きな支障をきたさない	日常生活に大きな支障をきたすことがある

介護職員（契約）募集中

勤務条件など詳細は下記にお問い合わせください
 グループホームとだ TEL0773-20-1788 担当 カミウチ
 ケアハウスとだ TEL0773-20-2221 担当 アベ

認知症の種類と主な症状

アルツハイマー型認知症

覚えた事を思い出す能力が低下して新しい事が覚えられない。年月や時刻、自分の居る場所など基本的な状況が把握できないといった症状のほか、不安・うつ・妄想が出やすくなります。

脳血管性認知症

感情の起伏が激しく、意欲や注意力が低下して複雑な作業ができなくなったりします。

レビー小体型認知症

幻視や転倒、手足の震え・こわばりを伴い、症状の変動が大きいことが特徴です。

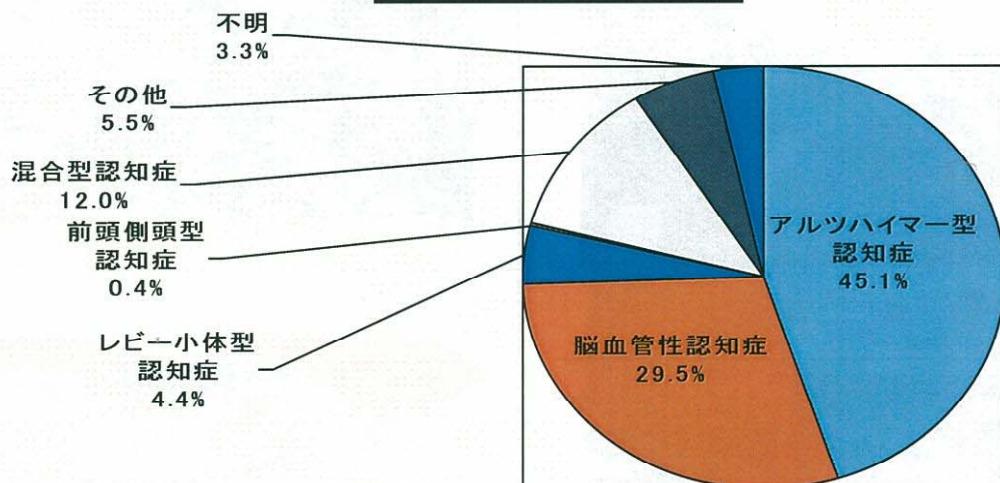
前頭側頭型認知症

がまんや思いやりなどの社会性を失い、ルールを守らないなど周囲への配慮を欠いた行動を取る特徴があります。

その他

クロイツフェルト・ヤコブ病・AIDSなどの感染症やアルコールの影響が原因で認知症の症状が見られることがあります。

認知症の種類と割合



認知症あんしん
サポート相談窓口



グループホームとだでは、地域事情を踏まえた相談ができる身近な相談窓口として、「認知症あんしんサポート相談窓口」を設置しています。

認知症に関する不安や悩み、介護の方法などについて、認知症ケアに習熟した施設職員が個別に丁寧に対応しますので、お気軽にお尋ねください。

認知症高齢者グループホームとだ
0773-20-1788
相談受付時間 10時～16時

グループホームとだ・ケアハウスとだ 合同行事

今年度より音楽療法士による音楽療法が
合同で実施することになりました。
今後定期的に開催し楽しく過ごしていき
たいと思います。



わかば保育園児と芋の苗植え
秋にはさつまいもの収穫が楽しみです☆

みんなで声を出し、
身体を動かしましょう！！



水害に備え
三愛荘へ
避難訓練を
しました。

安全に、
迅速に
避難でき
ました。



総合避難訓練

7～9月	涼やかスポット
7月	わかば保育園夏祭り
8月	納涼祭
10月	地域秋祭り（宵宮）
12月	餅つき大会
3月	わかば保育園お別れ会

平成27年度合同地域行事予定

平成26年度事業報告

《グループホームとだ》

法人理念「共に生きる（共生）」の下、ご利用者やご家族、地域住民に対し、きめ細やかな気配り、目配り、心配りをして信頼関係の構築を心掛けました。

災害予防対策として、5月に法人内の他事業所の協力の下、総合避難訓練を実施しました。8月9日、16日には、台風あるいは集中豪雨による水害の危険性があり、三愛荘へ避難しました。特に、16日の集中豪雨においては福知山市街地に大きな被害をもたらしましたが、幸いにも戸田地域においては被害を免れました。この2度の避難を経験する中で法人内の防災対策委員会にて課題を検討し、避難場所でご利用者に少しでも快適に過ごして頂くことを目的として、補正予算にて寝心地の良い折りたたみベッドとプライバシー確保をするためのパーテーションの購入を実施しました。また、水害対策マニュアルの見直しを実施しました。

行事については、ご家族参加の新年会がイ・ンフルエンザの流行により中止となりました。地域貢献事業では、京都府の補助金対象事業である「涼やかスパート」をケアハウスとだと合同で夏季に実施し、地域の高齢者に施設を開放し参加してもらい、涼んでもらうとともに余興等を企画し交流を図りました。ケアハウスとだと合同の納涼祭については、台風の影響で中止せざるを得ず残念でした。

《ケアハウスとだ》

その他の行事については事業計画に則り実施できました。認知症対応型通所介護事業においては、新規のご利用者の確保ができませんでした。

平成24年12月10日に開設、平成25年9月15日には、台風18号により被災し、事業運営、ご利用者サービスに支障を来したところからの利用者サービスに支障を来したところから、たて直しの1年でした。ハード面の復旧は完了したもの、ソフト面の復旧、特にご利用者サーサーの心の傷は計り知れず、雨が降るたび恐怖が頭をよぎり心労が絶えず、そうした、ご利用者の心の傷を埋めるべくご利用者に寄り添い援助するも、開設まもなく避難生活を送り人材育成、職員教育も未成熟で、その手立てもありませんでした。平成26年度は、法人内の各事業所の協力の下、3度の避難ですみ、施設の被害も雨漏り程度で、大きな影響はありませんでしたが、ご利用者の傷は深まるばかりですが、少しでも、少しずつでも心の傷を埋められる様、ご利用者に寄り添いコミュニケーションをとり信頼関係の修復にあたりました。運営面でも年間を通しての事業運営は初年度で予算計上の信憑性等再確認できました

平成27年度事業計画

『グループホームとだ』

① 地域包括ケアシステムの構築に向け、行政、地域包括支援センター、各関係機関と連携して、京都式オリジナルプランに則り取り組みを進めます。

・ 京都府の委託事業「認知症あんしんサポート相談窓口」を継続

・ 共用型認知症対応型通所介護サービスの充実

② 災害時には迅速に且つ安全に避難ができるよう避難訓練を実施し、必要な知識・技術の習得に努め、災害への備えを万全にします。

③ 職員の資質向上を図ります。

・ 認知症介護実践リーダー研修、ユニットリーダー研修の受講

④ ご利用者へのサービス内容を充実させる

・ 自己決定、自己選択の尊重と地域の余暇ボランティアを活用

・ 早期にご利用者の体調変化に対応できるように家族や医療機関との連携を図る

・ 施設内外の環境整備と衛生環境の改善に努めます

・ 地域交流行事や「ふれあいサロン」の実施、広報誌による情報発信を通した地域貢献の充実

・ 意見や要望が言いやすい環境づくりと苦情解決システムの充実

『ケアハウスとだ』

① ご利用者様個々のニーズに合ったサービスの充実
（ご利用者様主体のサービス）
・ ご利用者様を第一に援助いたします。特に誕生日

にはご利用者様の思いを実現する、1日を設けその方だけの特別日を援助致します。

② 開設後間もないですが、ご利用者様目線で不便な箇所の改修、安全で安心して生活できる住環境整備。特に水害時は、戸田地区他事業所との連携、また、法人内の他事業所との連携を密に図り、ご利用者様の生命、財産を守ります。

③ 人材の育成・職員の資質向上及び研修体制の充実
・ 施設内、外研修会の計画的な参加で、職員の資質向上に努め、他の全職員への周知で施設力を向上させます。また、倫理教育、ご利用者様援助の観点から基本的な接遇マナー教育を行います。基本に立ち返り、言葉使い一つから教育いたします。

④ 財務管理について一財政基盤の確立とコスト管理について

・ 透明性のある経営・運営で職員一人一人がコスト管理意識を持ち、経営意識を周知することで施設全体のチーム力を高めコスト管理を行います。
・ ご利用者様の確保は、地域の住宅介護支援事業所、病院の地域連携室との連携及び法人内事業所、特に三愛荘との連携を密にとり、申込者（待機者）の方で、要介護度1・2の特養に入所できない方等で、ケアハウスとだでの生活が、適当の方にアプローチをかけて、稼働率95%での安定的運営を目指します。
・ 地域社会における福祉サービスの提供と広報活動
・ ご家族、地域（戸田地区各戸配布、戸田地区以外遷喬、日新コミセン各組回覧）他事業所に機関誌の発行し幅広い広報活動を行います。
・ GHと連携し戸田地区の方々とのふれあいから、関係作りに努め、地域のニーズを把握していきます。